



上尾市立大谷中学校だより

# えごの木

令和7年1月号

〒362-0045 上尾市向山 4-10

TEL (048)781-9080

<https://www.city.ageo.lg.jp/>

[site/oya-juniorhighschool/](https://www.city.ageo.lg.jp/site/oya-juniorhighschool/)

発行責任者 校長 山田 正浩



学校教育目標

明るく、夢を持ち、たくましく生きる生徒

令和7年を迎えて

校長 山田 正浩

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。

2025年、令和7年は「乙巳（きのと・み）の年」となるそうです。乙（きのと）とは「困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表しています。そして巳（み・へび）は脱皮し強く成長する姿、またその生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されてきました。この二つが合わさる「乙巳（きのと・み）の年」は「困難に打ち勝つべく、努力を重ね成長し、物事を末永く安定させていく」といった縁起のよさを表している、いままで準備してきたことが形になるといった縁起のよい年になると考えられるそうです。自分の目標とするところの成功を目指して、努力し続けるのに最適な「乙巳（きのと・み）の年」です。気持ちを新たにしながらも、今まで積み重ねてきたことを信じて頑張っていきましょう。

話は変わりますが、年末のNHK紅白歌合戦を御覧になったでしょうか。最近流行している曲や歌について本当に「うとい」私ですが、「こっちのけん」とさんの「はい よろこんで」は今年一番耳にした歌でした。リズムカルで独特の歌詞です。私のような50代後半の者も惹きつけられるというか、不思議な魅力のある曲です。紅白でも一緒に踊りながら聞いてしまいました。家族の者に「鳴らせ君の3から6マス」というところの意味が分からなかったので、尋ねてみました。これは心電図の正常値を表しているそうです。自分が思っていたよりも深い意味があることは年が明けてから知りました。

年を明けてからの休業宣言。こっちのけんとさんは、もともと「双極性障害」（躁うつ病）を患っていらっしゃるそうです。そう状態とうつ状態を繰り返す病気です。忙しい中にも生き生きとしていらっしゃるように見えたけんとさんですが、御自身の体の状態を鑑みての決断でした。まだ20代後半のけんとさん、人生はまだまだ続のですから、ここが最盛期ととらえるのではなく、ここで少し「休養」してから、また音楽活動を続けていこうという決意の表れだと思います。あらためて「鳴らせ君の3から6マス」という意味を考えてみると、「頑張ってもいいけど、（正常値の範囲で）あんまり無理はしないでね」という意味なのではないでしょうか。

新年早々、「今まで積み重ねてきたものを信じて頑張っていきましょう」と言ってみたり、「あんまり無理をしないでね」と言ってみたりしましたが、要は今年もここにいる全員が成長し続けるために、努力を重ね、でも休養もとりながら、乗り切っていきたいということです。「明るく、夢を持ち、たくましく生き」ていましょう。

## 2月の主な行事予定 [完全下校 17:00]

日	曜	主な行事・予定	日	曜	主な行事・予定
1	土		15	土	部活動停止期間
2	日		16	日	
3	月	⑤授業参観 新入生保護者説明会 受付 14:30~	17	月	
4	火		18	火	志願先変更 1
5	水	入学願書郵送【配達指定日】 特支入試高等部(職業学科・分校欠員補充に伴う願書受付日)	19	水	志願先変更 2
6	木	専門委員会 入学願書・調査書等提出 1(窓口)	20	木	学年末テスト 1
7	金	新入生中学校見学会(午後)⑤ 入学願書・調査書等提出 2(窓口) 特支入試入学相談日・入学選考日	21	金	学年末テスト 2 あおば校外学習
8	土		22	土	
9	日		23	日	天皇記念日
10	月	2年校外学習	24	月	振替休日 部活動停止
11	火	建国記念の日	25	火	⑤1・2年総合、3年公立入試事前指導 学校保健委員会(於 今泉小) 薬物乱用防止教室(2年)
12	水	入学願書・調査書等提出 2(窓口)	26	水	県公立学力検査
13	木	部活動停止期間	27	木	県公立実技検査・面接
14	金	↓ 全校朝会(朝会日課) 特支入試高等部(上尾特支):入学許可候補者発表日	28	金	⑥3年県公立高校入学候補者発表事前指導 ⑤授業参観(学年内授業) ⑥保護者会(1・2年) ※あおば学級全学年にて実施

### <地域・保護者の皆様へ>

明けましておめでとうございます。また日頃より学校への御支援・御協力誠にありがとうございます。

3学期も地域の方々にあいさつ運動として、校門前で生徒たちを迎えていただきながら、無事にスタートすることができました。地域の方々のあたたかい心に感謝します。この子供たちがやがてはこの大谷地区の中心となる立派な大人に成長するようにこれからも職員一丸となって、職務に邁進してまいります。

次号には現在まとめています今年度の学校評価が掲載させていただきます。大谷中学校のみならず、大谷地区が今まで培ってきたものを大切にしつつも、ここ数年急激な社会変化に対応できるように、この学校評価を生かして令和7年度 月を迎えたいと考えております。次号も是非御一読いただき、今後も大谷中学校に御支援・御協力いただけると幸いです。

上尾市立大谷中学校 学校教育目標

**明るく、夢を持ち、たくましく生きる生徒**

目指す生徒像 知「自ら考え、自ら学ぶ生徒」 徳「心豊かに実践する生徒」 体「たくましく生きる生徒」